

ウクライナへの侵略を中止せよ
ロシアの蛮行を利用した改憲策動を止めよ！
6月「19の日」行動



岸田政権は維新・国民民主党などと共に憲法審査会を利用し、改憲に突き進もうとしています。またロシアのウクライナ軍事侵略に乗っかる形で、核兵器による威嚇や所持、また他の国を先制攻撃するための軍事力強化、防衛費の倍増などを進めようとしています。

これまで世論と市民の運動が、立憲野党と共同して、政治の暴走を阻んできました。今こそ、改憲を許さない国民世論を高めることが求められます。コロナの感染でもたらされた医療崩壊・自宅療養は自公政権による「人災」です。円高での物価上昇もウクライナ問題の影響だけではなく、ゼロ金利政策や国民の生活、賃金をないがしろにしてきた失政によるものです。

新たに提起がされた、「改憲に反対し市民の命と生活を守るための新署名」の取組みを進め、6月19日に多くの仲間や市民とともに声を上げましょう。

とき **6月19日（日）**

午後4時30分～ 街頭演説

午後5時15分～ デモ

※誘い合って参加して声を広げよう！

ところ 京都市役所前（御池通側歩道）

呼びかけ 京都憲法共同センター